

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 平成 29 年 10 月 5 日（木）

午前 10 時 00 分 開会

午前 10 時 20 分 閉会

○ 場 所 第 3 常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	桃 原 朗
委員	宮 城 克
委員	山 城 康 弘
委員	濱 元 朝 晴
委員	桃 原 功

副委員長	伊 波 一 男
委員	石 川 慶
委員	伊 佐 哲 雄
委員	比 嘉 憲 康
委員	我 如 古 盛 英

議長	大 城 政 利
----	---------

○ 欠席委員（0名）

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（1名）

議事係長	中 村 誠
------	-------

○ 協議案件

MV-22 オスプレイの新石垣空港への緊急着陸について

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

平成 29 年 10 月 5 日（木）

○**桃原朗 委員長** ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前 10 時 00 分）

【協議事項】

MV-22 オスプレイの新石垣空港への緊急着陸について

○**桃原朗 委員長** 本件について桃原功委員より招集の要望を受け、本日の開催に至っている。本件に係る意見書及び抗議決議の取り扱いを協議していただきたい。

○**伊波一男 委員** 招集を要求した桃原功委員より趣旨の説明をいただきたい。

○**桃原功 委員** これまでも何度も抗議をしているが、以前に普天間基地所属機が大分空港に緊急着陸をし、今回は 2 機が新石垣空港へ緊急着陸をした。このように立て続けに起こっている現状を踏まえ、落ちてからでは遅いということを日米にしっかり抗議したいという思いから招集の要請を行ったところである。

○**桃原朗 委員長** 本件の取り扱いについて各委員の意見を伺いたい。

○**我如古盛英 委員** 大分空港への緊急着陸の際にも抗議決議をした。また、去年 12 月の名護市安部海岸での墜落後から、急激に事故がふえている。県民・市民に犠牲者が出るような重大な事故が発生してからでは遅いため、その都度しっかりと抗議するべきである。

○**桃原功 委員** 新石垣空港へ緊急着陸した際、たまたま私の友人が別の航空機に乗り合わせており、その足止めのせいで目的の会議に 1 時間遅れたとのことであった。大分空港でもそのようなことがあったかもしれない。ぜひ、そういった余り表に出ない被害者の声も加味して協議していただきたい。

○**宮城克 委員** 緊急着陸とは言っているが、桃原委員が言うようにいつ落ちてもおかしくないと感じる。当該委員会の存在意義をしっかりと加味した上で、具体的にどう対応するかといった話をしてほしいのではないか。

○**石川慶 委員** 桃原委員の説明を受け、その必要性については強く感じているが、日程的なこともあり、一度持ち帰り会派へ説明してまいりたい。

○**桃原功 委員** 絆クラブの考え方として、抗議はする方向で理解してよいのか。

○**石川慶 委員** 趣旨は十分理解しているが、対応については会派へ一度持ち帰った上で協議してまいりたい。

○**桃原功 委員** 仮に抗議をすることになった場合でも、来週は議会のスケジュール的に

厳しい現状がある。再来週はとなると時宜を逸してしまう。そこで提案であるが、抗議をするというので一致できるのであれば、早急に文案を作成の上、このような状況も踏まえ、郵送対応としてもよいのではないかと。とりあえず抗議の意思表示をすることが重要と考えている。

○山城康弘 委員 石川委員が言ったのは、議会日程や選挙等の状況など、日程的なことも含め持ち帰りたいということである。持ち帰ったところで抗議の方向性について異議を唱える人はいないものと考えている。

○伊波一男 委員 持ち帰り会派へ説明をしてみたい。

○我如古盛英 委員 このように日程もいろいろと重なっており、抗議すると決まった場合、議運や臨時会の日程など、できるだけ短期間でできるように事務局において日程調整をお願いしたい。

○伊波一男 委員 もし抗議決議をするとなった場合、どのようなスケジュールが考えられるか。

○議会事務局 会派へ持ち帰りとなると、次回の委員会で会派での調整結果を報告していただき、抗議することを決定した場合、そこで文案を配付し再度の持ち帰りとなることが考えられ、最低2回の委員会が必要である。また、その後市長への臨時会招集請求を行い、1週間以内を目安に臨時会が招集されていくものとする。

○桃原功 委員 絆クラブとしても抗議はする方向と理解している。本日、市長の抗議文も参考に配付されており、これを軸に文案を考えてもよいのではないかと。来週は総務常任委員会の決算審査もあるが、開会前の9時にでも開催できないことはないと思うので、なるべく早めに開催していただきたい。

○比嘉憲康 委員 抗議決議の上、郵送対応という方向性であるが、来週は午前9時でも、午後の1時でも委員会を開催できるものとする。

○桃原朗 委員長 次の委員会の日程について協議していただきたい。

○山城康弘 委員 11日（水）がよいのではないかと。

○桃原朗 委員長 11日（水）の午後1時に委員会を開催することでよいかと。

（異議なし）

【協議結果】

本件について持ち帰り会派調整の上、次回10月11日の委員会で引き続き協議することに決定する。

○桃原朗 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午前10時20分）